

観光

観光事業者の連携強化により来訪者に「やさしい」観光地「箱根」の魅力をアピールすること
を促す町の施策について

次の2点について伺う。

Q

1 観光事業者の連携強化により、来訪者にやさしい観光地箱根づくりを進める町の施策について、どのようなことを実施し、また、どのような点を強化されようとしているのか

2

宣伝効果や集客効果が大きい観光キャンペーンなど、観光事業者との連携について、どのように考えるのか

1 点目について、昨年12月に芦ノ湖畔の元箱根・箱根地区にある

3つのホテルが共同で開催した芦ノ湖プライタルフェスタ、小田急高速バスの箱根園の乗り入れ、また最近では宿泊施設と日帰り入浴施設との共同商品の開発、販売など、箱根で事業を営む企業の間には芽生えつつある競争から協働へという認識の高まりを大切に、町としても業界が自主的に取り組み企画等に対して、可能な限りの支援をしたいと考え

ている。

町内の交通事業者が今年度整備を予定している共同バス停の改修について、行政の支援の一環として、その経費の一部を助成するほか、観光従業者を対象とする研修や講演会の開催などを通して、もてなしの心の醸成、接客サービスの向上など、来訪者にやさしい観光地づくりのインフラとしての受け入れ環境・体制の強化を図っていききたいと思

っている。

2 点目について、観光客の多様なニーズに応えるための新しい商品の開発やイベントの開催など、従来から個々の事業者が集客のために努力を重ねてきたところであるが、クリスマスなどの時期など同じようなイベントを開催する場合に、「箱根で楽しむクリスマス」の夕べ」というような一くくりのタイトルのもとに、複数の施設のイベント内容などを一枚のチラシにまとめた情報発信し

健康福祉

町として「健康の日」を設け、全国に向けて「健康の町を宣言」することについて

次の2点について伺う。

Q

1 町として毎月1回「健康の日」を設け、町民の健康づくりを推進することについて

2

町内観光関連企業にも協力を求めて観光客にも参加いただき、健康で明るい社会づくりのため、全国に向かって「健康の町宣言」をすることについて

「健康の日」を設ける

あるいは「健康の町宣言」をすることによって、

町民一人ひとりの健康への意

たほうが相乗効果が生じ、より効果的な集客が期待できるのではと考えている。

このような観点からも、3つのホテルによるプライタルフェスタの開催など、町としても可能な限りの支援と合わせ、イベントの共同開催、情報の発信を働きかけるなど、企業の理解、協力をいただきながら、観光地箱根への集客増を図っていききたいと考えている。

識が高まり、町民自らが積極的に健康な町づくりの実現に向けて取り組んでいただければと期待するものですが、そのためには、町民の皆さんと町がそれぞれのような役割を担えばよいのか、少し時間をいただき、検討させていただきますかと思っております。

なお、「健康の日」については、ぜひ早期に実施できるよ

うに努力してみたいと考えている。また、町内観光関連企業への協力依頼については、検討する中で業界に投げかけてみたいと考えている。

いずれにしても、すべての町民が住み慣れた家庭や地域の中で、健康で生きがいと喜びにあふれ、安心して生活を送ることのできる活力に満ちた地域社会づくりにより、これからは積極的に取り組んでいくが、そのためには町民皆さんの理解と協力、そして参加が必要不可欠であるので、ご理解を

編集後記

大文字は、今年もきれいだつた。この日のために、二か月も前から山に登って準備をしてくれた宮城野青年会や協力者の皆さんに感謝。

さて、美しく燃え尽きた大文字を見た後は、人込みにまぎれて露店を回るのが私流のお祭りの楽しみ方。歩いていると、住民や子ども達の友達に会ったりしてうれしくなる。

最近はお祭りにも外国からのお客さんの姿をよく目にするようになった。言語も、肌の色も違う人々と一緒に夜空を見上げ、花火や大文字を見る。何という平和な光景だろう。「国際観光都市箱根」の姿である。もつとたくさん外国からのお客さんを迎えたいと思う。そのためには、観光産業の礎である「平和」をこれからも守っていききたいと思

(山田記)

編集委員会

委員長 山田和江
副委員長 折橋尚道
委員 勝呂昌子

議会だよりはこね

0